

# 地域医療連携新聞

発行／朝日大学村上記念病院(地域医療連携室)  
岐阜市橋本町3丁目23番地 TEL.058-253-8001(代)  
TEL.058-253-8920(直) FAX.058-253-8910(直)

# 最近の話題・トピックス

## 「女性の一生に沿った婦人科疾患」

婦人科 藤本 次良

卵巣、子宮、膣、外陰など女性生殖器は主に間脳・視床下部・下垂体・卵巣から分泌されるホルモンの影響を受けて生殖生理的機能を果たしています。したがって、思春期、成熟期、更年期、老年期によって、疾病における病態の趣が異なります。そこで、女性の一生に沿って、かなり日常的な疾患を紹介させていただきます。まず、**月経異常**の一つで、月経が来るべき年齢になっても、一度も月経が来ないという女性が稀にあります。このうち、月に一度腹痛は起こるが、出血がないという症例があります。これは、**膣閉鎖**しているなど、月経血を排出する経路に問題がある場合です。思春期において、月経はあったが、なくなってしまったという女性はかなり多いです。厳しいダイエットや激しい運動負荷によることが多いですが、特に前者は**摂食障害**と関連していることが多く、患者や家族とのフレンドリーな診療から診断されます。また、肥満をともなう無月経の女性では、多毛、にきび、声の低音化、陰核肥大や耐糖能異常を合併する疾患、**多嚢胞性卵巣症候群**を意識する必要があります。近年女性は脱毛をしていることが多く、診察時確認が必要です。思春期周辺としては、**子宮頸癌ワクチン**が話題となっています。ワクチン接種のときに現時点ではヒト乳頭腫ウイルス16, 18型に対して、20年程度の感染防御ができる可能性があるということを説明し、子宮頸癌検診はワクチン接種後であっても推奨されることを理解していただくことが重要です。疾患ではありませんが、成熟期の関心事の一つに**避妊**や**月経シフト**があります。十分な問診後、適切な方法を選択します。ホルモン剤を使用する場合には（十分な種類を取り揃え）その特徴を熟知して、処方する必要があります。**月経困難症**も日常的な疾患ですが、原因が**子宮内膜症**の場合があり、骨盤MRI（または腹腔鏡）にて**チョコレート嚢胞**や**子宮腺筋症**など器質的病態を把握する必要があります。子宮内膜症は月経がある期間は根治困難であるという説明を受けないで、多数の医師による切り口の異なる診療を受けていることがあります。ゆったりとした対話で、混乱していないことがしばしばあります。

感情を解きほぐして行く必要があります。また、**性行為ができない**という訴えもしばしばあります。器質的疾患が原因の場合もありますが、そうでない場合の方が多いです。パートナーや家族を含めた粘り強いカウンセリングが基本診療で、しばしばホルモン治療が効を奏します。粘膜下筋腫などが原因で**過多月経**が生じ、驚くほどの重症貧血になることがあります。心不全を起こすこともあるので早急な対応が必要です。閉経期周辺、**更年期障害**によってホットフラッシュを訴える女性がしばしばあります。ホットフラッシュを主訴とする血管運動神経症状はホルモン治療が効を奏します。うつ、不安、睡眠障害を主訴とする場合には、まず食事や運動、さらには睡眠を含めた生活習慣の見直しを指導し、不十分な場合には薬物療法を行います。抗うつ薬の投与に関して、選択的セロトニン再取り込み阻害薬SSRIの効果が思わしくないときは、精神科医と相談の上、追加もしくは別の抗うつ薬へ変更するのが望ましいです。また、心理社会的要因の関与が大きく、薬物療法に限界がある場合は精神療法を考慮します。老年期、**外陰部疼痛**の訴えもしばしばあります。エストロゲン欠乏によって、外陰部の上皮が萎縮性に薄くなり、軽度の刺激でも疼痛を感じます。エストロゲンによって上皮をいくらか厚くし、分泌物によって保護するエストロゲン補充療法が効を奏します。また、**子宮脱**によって、臍や子宮が脱出してくる女性もしばしばあります。子宮脱は通常膀胱瘤や直腸瘤を合併し、尿失禁や残尿など排尿障害を合併することが多いです。ペッサリーによる子宮脱整復や根治術によって子宮脱は治つても、尿失禁の増悪や排尿困難が生じることがあります。医療者の好みで一方的な治療が進められ、かえって患者のQOLを低下させているのを耳にすることがあり、注意を要します。

その他、腫瘍疾患は**卵巣腫瘍**、**子宮筋腫**、**子宮頸癌**、**子宮体癌**、**子宮肉腫**、**卵巣癌**、**外陰癌**、**膣癌**などがあります。筆者はこれまで腫瘍専門医として治療に励んできた分野ですが、今回は紹介を割愛させていただきます。

以上、婦人科疾患は女性の一生に沿って、様々な症状や病態を示しますので、少しでも先生方が患者に何か違和感を感じることがあれば、是非婦人科にご相談下さい。ゆったりとお話を聞きして、生活習慣に埋もれた疾患を拾い上げて行く所存です。よろしくお願い致します。

村上記念病院

直通電話番号

**脳卒中 ホットライン 070-6583-6677**

脳卒中治療は一刻を争います。当院では専門医が速やかな診断・治療を行います。

## 院内研修会等のご案内

## ◎第39回 肝胆脾疾患臨床報告会

日時 平成23年7月21日(木) 午後8時~

場所 本館4階 講義室

◎糖尿病教室

毎週金曜日 午後3時～4時

8 階 講堂



# 診療医ご案内



(平成23年6月1日現在)

診療科	月	火	水	木	金	土	
消化器内科	初診	福田	加藤(隆)	下村 (非常勤)	大洞	高野	宮遠 脇藤
	予約診	加藤(隆)	大洞	小島	加藤(隆)	奥田	加藤(隆)
	予約診	小島	高野	宮脇	吉田	福田	—
	予約診	—	遠藤	—	—	—	—
循環器内科		瀬川	加藤(周)	瀬川	加藤(周)	大野 (腎臓内科)	担当医
		後藤(芳)	大野 (腎臓内科)	後藤(芳)	松岡 (非常勤)	早川 (非常勤)	—
腎臓内科	大橋	—	大橋	—	—	—	—
糖尿病・内分泌内科	猿井 —	武田 猿井	武田 佐々木	猿井 佐々木	猿井 武田	武田 佐々木	—
呼吸器内科	野木	栗林	舟口 (非常勤)	三上	栗林	三上	—
外科	森	久米	久米	中嶋	川部	担当医	—
	上田	川部	(上田)	森	中嶋	山本 (第2・4週目)	—
乳腺外科	樺木 (細野)	細野	安部	細野	細野	細野 (予約制)	—
脳神経外科	石澤	郭	加納	石澤	安藤	郭	—
	安藤	辻本	安藤	辻本	—	加納	—
整形外科	初診	日下・河合	村上	青芝	前田	後藤(毅)	担当医
	予約診	—	—	前田	河合	大友	—
	予約診	—	今泉	日下	後藤(毅)	日下	今泉 (第1・3週)
	予約診	—	青芝	村上	塚原	今泉	塚原 (第2週)
眼科	初診	高橋	矢田	矢田	矢田	奥村 (非常勤)	矢田 (1・3週目)
	1診	堀尾	磯部 (非常勤)	奥村 (非常勤)	堀尾	高橋	高橋 (2・4・5週目)
泌尿器科	江原	伊藤 (非常勤)	江原	江原	江原	—	—
婦人科	藤本	—	安田 (非常勤)	藤本	藤本	—	—
歯科・口腔外科	村松・本橋 —	村松・本橋 田村	村松・本橋 田村	村松・本橋 田村・本間	村松・本橋 田村	村松・本橋 田村	—

[ご案内] ●診療受付時間は、全科8:00~11:30、ただし、初診の方は、11:00で受付終了。(救急・急患の場合は、この限りではありません。)  
●年度変わりの時期や学会出張により、診療医が変更することがありますので、予め確認が必要である方は、お電話でお尋ねください。